

簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に係る手続開始の公示
(建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を除く）)

次のとおり技術提案書の提出を招請します。

本業務は、参加表明書及び技術提案書を同時に提出するものである。

令和6年5月31日（金）

分任支出負担行為担当官

関東地方整備局常陸河川国道事務所長

1. 業務概要

(1) 業務名 R6久慈川・那珂川河川管理施設監理検討業務（電子入札対象案件）
(電子契約対象案件)

(2) 業務内容

本業務は、堤防等点検結果評価のとりまとめを行うとともに、堤防点検に活用する河川管理情報のとりまとめ、R i M a D I Sへの情報登録を行うものである。

また、水面利用適正化の検討を行うものである。

(3) 履行期間 履行期間は、以下のとおり予定している。

令和6年8月（上旬）から令和7年3月28日まで

(4) 電子入札システム

本業務は、資料提出、入札等を電子入札システムで行う対象業務である。

(5) その他

1) 参加要件等

本業務における参加要件等は以下のとおりである。

・業務実績

業務：河川管理施設の点検業務

2) 試行に関する事項

業務説明書（共通事項）による。業務個別に適用される試行は無い。

2. 参加資格

(1) 技術提案書の提出者

1) 基本的要件

ア) 単体企業

a) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

b) 関東地方整備局（港湾空港関係を除く。）における令和5・6年度土木関係建設コンサルタント業務に係る一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていること。

（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、関東地方整備局長が別に定める手続きに基づく一般競争（指名競争）入札参加資格の再認定を受けていること。）

c) 関東地方整備局長から建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。

d) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

e) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記 b）の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

イ) 設計共同体

上記 ア)に掲げる条件を満たしている者により構成される設計共同体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（令和6年5月31日付け関東地方整備局長）に示すところにより、関東地方整備局長からR6久慈川・那珂川河川管理施設監理検討業務に係る設計共同体としての競争参加者の資格の認定を受けているものであること。

2) 技術提案書を提出しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（業務説明書（共通事項）参照）

3. 技術提案書の提出者に要求される資格要件

技術提案書の提出者は、以下に示す要件を満たす全ての者を選定する。

- (1) 参加表明者の業務実績
- (2) 配置予定技術者の資格及び業務実績、手持ち業務の状況
- (3) 当該業務の実施体制（再委託又は技術協力の予定を含む。）

4. 技術提案書を特定するための評価基準

- (1) 配置予定技術者の経験及び能力
継続教育取組実績、同種又は類似業務の実績、担当した業務の業務成績、優良表彰
- (2) 業務の実施方針、実施フロー、工程計画その他
業務の理解度、実施手順及び工程計画の妥当性、その他代替案や重要事項の指摘
- (3) 特定テーマに関する技術提案

5. 手続等

- (1) 担当部局（説明書の交付場所、参加表明書及び技術提案書の提出場所）

国土交通省関東地方整備局 常陸河川国道事務所 経理課契約係

TEL 029-240-4062

電子メール ktr-hitachi-keiyaku@mlit.go.jp

- (2) 説明書の交付期間等

交付期間：令和6年5月31日（金）から令和6年6月20日（木）までの土曜日、日曜日及び祝日等（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。））を除く毎日、電子入札システムの場合は電子入札システムの受付時間内（9時00分から17時00分まで）。ただし、最終日は15時00分まで。

交付方法：電子入札システムにより交付する。

- (3) 参加表明書及び技術提案書の提出期限等

提出期限：令和6年6月20日（木）15時00分。

提出方法：電子入札システムにより提出すること。

6. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 契約保証金 免除。

(3) 契約書作成の要否 要。

本業務は、契約手続きにかかる書類の授受を電子契約システムで行う対象業務である。

(4) 関連業務を随意契約する予定の有無 無

(5) 関連情報を入手するための照会窓口 5. (1) に同じ。

(6) 参加資格の認定

2. (1) 1) ア) b) に掲げる一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けていない者も5. (3) により参加表明書及び技術提案書を提出することができるが、その者が技術提案書の提出者として選定されるためには、選定通知の時において、当該資格の認定を受けていなければならない。

なお、2. (1) 1) イ) に掲げる設計共同体としての資格の認定を受けていないものは、選定通知の時において、当該資格の認定を受けていなければならない。

ただし、「建設コンサルタント業務等における共同設計方式の取扱いについて」(平成10年12月10日付け建設省厚契発第54号、建設省技調発第236号、建設省営建発第65号)の7の設計共同体の構成員の一部が指名停止を受けた場合の取扱いにおける申請期限の特例については、選定通知の日とする。

(7) その他 詳細は業務説明書(共通事項)及び(個別)による。